

2024年3月4日

各位

会社名 明治機械株式会社
代表者名 取締役社長 日根 年治
(コード番号 6334 東証スタンダード)
問合せ先 管理部長 高工 弘
T E L 03 - 5295 - 3511

光触媒の塗布施工工事の受注について

このたび、当社は、国産ウイスキーの製造・販売を手掛けるお客様より、蒸溜所の外壁の一部に光触媒製品を塗布する工事を受注致しましたので、お知らせ致します。

当社は、自然と調和するウイスキー造りを行うガイアフローディスティリング株式会社様(以下、ガイアフロー様)より、同社の静岡蒸溜所の外壁に光触媒酸化チタンコーティング剤(注1)を塗布する工事を受注致しましたので、お知らせ申し上げます。

(注1)「光触媒」とは光のエネルギーを使って、酸化チタンの触媒反応を早め、菌・カビ、汚れ等の有機物を分解する技術をいい、「光触媒酸化チタンコーティング剤」とは、酸化チタンをメイン成分として作られた、光触媒作用を利用して、シックハウスの原因となる有害有機物や、汚れ、においの分解を行うことを目的として製造されるコーティング用液剤をいいます。

現在、日本国内には50以上の蒸溜所があり、その多くが2016年以降に創設されたものですが、ガイアフロー様は静岡の風土に根ざし、自然と調和するウイスキー造りを目指し、2016年に静岡蒸溜所にてウイスキー製造を開始され、近年はメディア等で報道される機会が増えています。

ガイアフロー様URL: <https://shizuoka-distillery.jp/about-us/>

当社は、2023年4月19日付「ウイスキー蒸溜所の設備拡張に伴う受注工事の完了について」にてお知らせ致しましたとおり、ガイアフロー様より静岡蒸溜所の製造設備の拡張に関わる一部工程の工事を受注し、施工完了致しておりました。

当該工事の施工完了以降もガイアフロー様と継続的に意見交換を行い、特に食の安全・衛生に着目し、同社様の課題解決に向けた提案を行ってまいりましたところ、このたびガイアフロー様静岡蒸溜所の一部の外壁に光触媒製品を塗布する工事を新たに受注致しました。

光触媒製品は、室内の雑菌・カビ・ウイルスなど健康を害する有害物質の繁殖を抑制し、衛生的な室内環境の構築を可能にすることに加え、塗布された外壁やガラス表面に光が当たることによって汚れの原因となる油分が分解され、汚れなどが落ちやすくなる特徴も兼ね備えています。

当社では、こうした光触媒製品の特徴を踏まえ、食に関連する広範なお客様向けに課題解決に資する提案活動を続け、当社の企業価値の向上に努めてまいりますとともに、食の安全・安心にも貢献してまいります。

本契約の詳細につきましては公表を控えさせていただきますが、本件受注による連結業績への影響は軽微です。

以上